

会派名

志翔会

支出調書

代表者	経理責任者	起案者
		

区分	事由	費目				金額		小計
1	調査研究費	行政調査(岐阜市・練馬区)	交通費		旅費	489,860	自動車燃料費	489,860
			資料作成費		調査委託費		振込料	
2	研修費		会場費		講師謝金		出席者負担金・会費	
			交通費		旅費		自動車燃料費	
			資料作成費		食糧費		振込料	
3	広報費		会場費		交通費		自動車燃料費	
			資料作成費		広報誌(紙)		報告書等印刷費	
			送料(折込料含む)		ウェブページ掲載代		茶菓子代	
			振込料					
4	広聴費		会場費		交通費		自動車燃料費	
			資料作成費		茶菓子代		振込料	
5	要請・陳情活動費		交通費		旅費		自動車燃料費	
			資料作成費		振込料			
6	会議費		会場費		交通費		自動車燃料費	
			資料作成費		振込料			
7	資料作成費		印刷製本費		翻訳料		筆耕料	
			振込料					
8	資料購入費		法規追録代		参考図書代		新聞(日刊紙)購読料	
			雑誌等購読料		有料データベース等利用料		振込料	
9	人件費		賃金		社会保険料等		振込料	
10	事務所費		備品購入費		事務機器等リース代		消耗品等事務費	
			印刷代		振込料		配送手数料	
11	通信運搬・自動車燃料費		電話料等(按分)		郵便料等		自動車燃料費(按分)	
			その他					
使用者	共通	Ⓜ	支出年月日	平成30年 7月 23日	現金出納簿 支出番号	13	合計	489,860 円

出張（調査等）申請書兼旅費請求書

支出番号 13

会派会長様

申請代表者氏名

佐藤 栄作



下記の用務により出張（調査等）したいので申請するとともに、旅費を請求いたします。

記

請求金額	489,860円（1人あたり 69,980円）	
	※別紙、旅費計算書のとおり	
目的	行政調査	
用務先	岐阜市・練馬区	
内容	岐阜市：みんなの森 ぎふメディアコスモスについて 練馬区：高齢者等ごみ出し支援事業「あしすと」について	
期間	平成30年 7月 26日 ～ 平成30年 7月 27日（1泊 2日）	
行程	別紙のとおり	
出張（調査等）者氏名	・鈴木 祐治	・佐藤 栄作
	・大内 嘉明	・
	・七海 喜久雄	・
	・諸越 裕	・
	・佐藤 徹哉	・
	・大木 進	・
特記事項	なし	

上記のとおり出張（調査等）を許可します。

会派会長	経理責任者		受理日	平成30年 7月 23日
			許可日	平成30年 7月 23日
			支出日	平成30年 7月 23日

上記金額を受領しました。

平成30年 7月 23日

申請代表者氏名

佐藤 栄作



# 平成30年度 志翔会行政調査行程表

## 1 行程

□ 1日目：平成30年7月26日（木） **岐阜市：みんなの森 ぎふメディアコスモスについて**



□ 2日目：平成30年7月27日（金） **練馬区：高齢者等ごみ出し支援事業「あしすと」について**



## 2 調査者 7名

鈴木 祐治 議員  
大内 嘉明 議員  
七海 喜久雄 議員  
諸越 裕 議員  
佐藤 徹哉 議員  
大木 進 議員  
佐藤 栄作 議員

## 3 調査項目

- (1) 平成30年7月26日（木）13:00~15:00  
岐阜市  
・みんなの森ぎふメディアコスモスについて
- (2) 平成30年7月27日（金）9:30~11:30  
練馬区  
・高齢者等ごみ出し支援事業「あしすと」について

## 4 連絡先

○岐阜市議会事務局（担当：イマセ様）  
〒500-8701 岐阜市今沢町18番地  
TEL 058-214-6237

○練馬区議会事務局（担当：イケダ様）  
〒176-8501 練馬区豊玉北6丁目12番1号  
TEL 03-5984-4736

## 5 その他

# 行政調査旅費計算書

会 派 名 : 志翔会

参加議員 : 鈴木祐治、大内嘉明、七海喜久雄、諸越裕、佐藤徹哉、大木進、佐藤栄作

日 程 : 平成30年7月26日(木) - 27日(金)

行 先 : みんなの森ぎふメディアコスモス(岐阜市司町40番地5)

練馬区役所(練馬区豊玉北6丁目12番1号)

7月26日	郡 山 駅	東 京 駅	新幹線 226.7	新幹線 366.0	名 古 屋 駅	30.3	岐 阜 駅	30.3	名 古 屋 駅	新幹線 366.0	東 京 駅	東京23区内	目的地 (練馬駅)	
運賃	9,610				9,610				※2				19,220	
急行料金	3,680	4,100							4,100					11,880
グリーン	3,090	4,110							4,110					11,310
実費		※1							※1					0

7月27日	目的地 (練馬駅)	東京23区内	東 京 駅	新幹線 226.7	郡 山 駅									
運賃	※2		※3											0
急行料金			3,680											3,680
グリーン			3,090											3,090
実費														0

※1 東京駅-名古屋駅間の急行・グリーン料金は、ひかりで計算

※2 日当で対応

※3 前日の岐阜駅-東京駅間の乗車券を引き続き使用

交通費	49,180		49,180
日当	3,000 ×	2日 =	6,000
宿泊費	14,800 ×	1泊 =	14,800
合計			69,980 円

× 7名 = 489,860 円

出張（調査等）報告書兼旅費精算書

支出番号 13

会 派 会 長 様

下記のとおり出張（調査等）したので報告するとともに、受領した旅費を精算（返納）いたします。

出張（調査等）議員名

・鈴木 祐治		・佐藤 栄作	
・大内 嘉明		・	印
・七海 喜久雄		・	印
・諸越 裕		・	印
・佐藤 徹哉		・	印
・大木 進		・	印

記

期 間	平成30年 7月 26日 ～平成30年 7月 27日（1泊2日）					
目 的	行政調査					
用 務 先	岐阜市・練馬区					
行 程	別紙行程表のとおり					
内容及び成果	岐阜市：みんなの森 ぎふメディアコスモスについて					
	練馬区：高齢者等ごみ出し支援事業「あしすと」について					
旅 費 精 算	受領額	489,860 円	精算額	489,860 円	返納額	0 円

上記のとおり出張（調査等）の内容を確認するとともに、精算を受けました。					
会 派 会 長	経 理 責 任 者			受 理 日	平成30年 8月 3日
				確 認 日	平成30年 8月 3日
				精 算 日	平成30年 8月 3日

※添付書類：行程表、調査等先説明資料、要請・陳情書（写）、調査等先の名刺、写真、成果報告書他

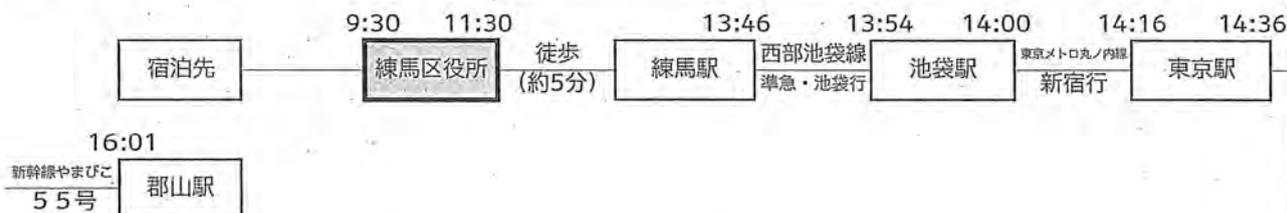
# 平成30年度 志翔会行政調査行程表

## 1 行程

□ 1日目：平成30年7月26日（木） **岐阜市：みんなの森 ぎふメディアコスモスについて**



□ 2日目：平成30年7月27日（金） **練馬区：高齢者等ごみ出し支援事業「あしすと」について**



## 2 調査者 7名

鈴木 祐治 議員  
大内 嘉明 議員  
七海 喜久雄 議員  
諸越 裕 議員  
佐藤 徹哉 議員  
大木 進 議員  
佐藤 栄作 議員

## 3 調査項目

- (1) 平成30年7月26日（木）13:00~15:00  
岐阜市  
・みんなの森ぎふメディアコスモスについて
- (2) 平成30年7月27日（金）9:30~11:30  
練馬区  
・高齢者等ごみ出し支援事業「あしすと」について

## 4 連絡先

- 岐阜市議会事務局（担当：イマセ様）  
〒500-8701 岐阜市今沢町18番地  
TEL 058-214-6237
- 練馬区議会事務局（担当：イケダ様）  
〒176-8501 練馬区豊玉北6丁目12番1号  
TEL 03-5984-4736

## 5 その他

# 行政調査旅費計算書

会 派 名 : 志翔会

参加議員 : 鈴木祐治、大内嘉明、七海喜久雄、諸越裕、佐藤徹哉、大木進、佐藤栄作

日 程 : 平成30年7月26日(木) - 27日(金)

行 先 : みんなの森ぎふメディアコスモス(岐阜市司町40番地5)  
 練馬区役所(練馬区豊玉北6丁目12番1号)

7月26日	郡山駅	新幹線 226.7	東京駅	新幹線 366.0	名古屋駅	30.3	岐阜駅	30.3	名古屋駅	新幹線 366.0	東京駅	東京23区内	目的地 (練馬駅)	
運賃	9,610				9,610				※2				19,220	
急行料金	3,680		4,100						4,100					11,880
グリーン	3,090		4,110						4,110					11,310
実費			※1						※1					0

7月27日	目的地 (練馬駅)	東京23区内	東京駅	新幹線 226.7	郡山駅									
運賃	※2		※3											0
急行料金				3,680										3,680
グリーン				3,090										3,090
実費														0

- ※1 東京駅-名古屋駅間の急行・グリーン料金は、ひかりで計算
- ※2 日当で対応
- ※3 前日の岐阜駅-東京駅間の乗車券を引き続き使用

交通費	49,180		49,180
日 当	3,000 ×	2日 =	6,000
宿泊費	14,800 ×	1泊 =	14,800
合 計			69,980 円

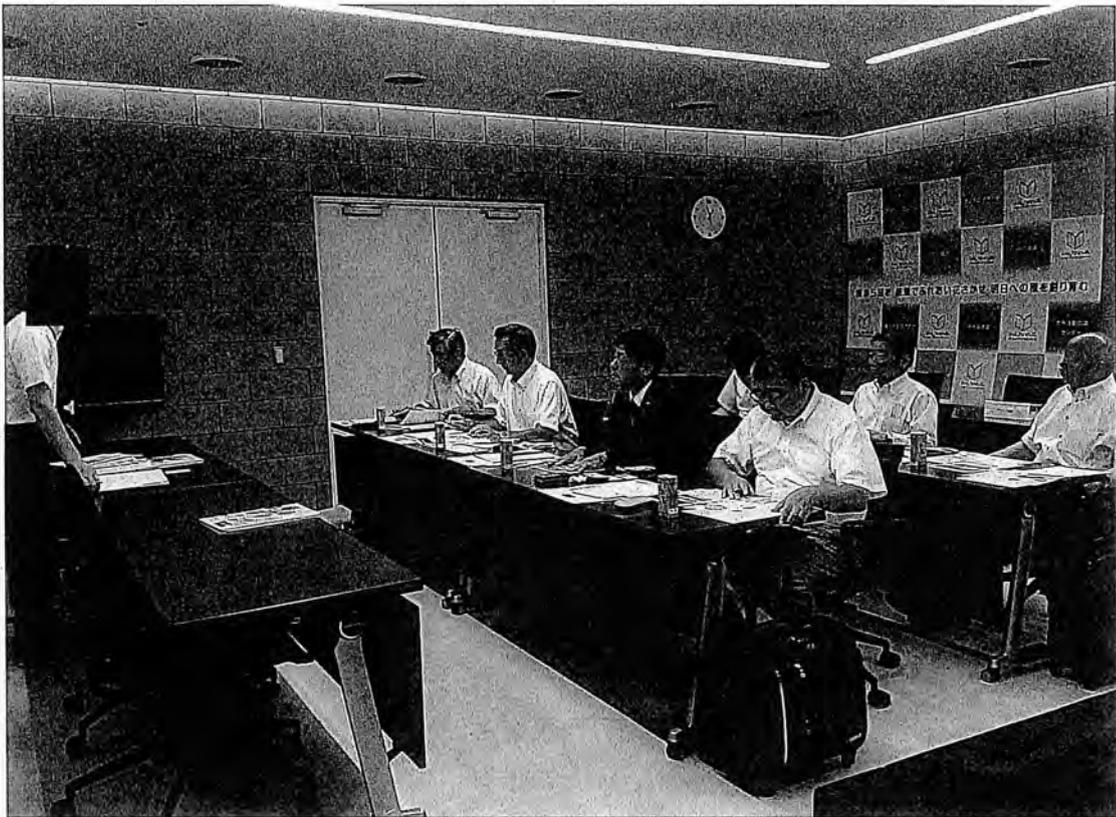
× 7名 = 489,860 円

## 報告書

### 岐阜市：みんなの森 ぎふメディアコスモスについて

この施設は、市の中心市街地に位置する岐阜大学医学部等跡地において事業展開している「つかさのまち夢プロジェクト」の第1期として、「知の拠点」の役割を担う市立図書館、「絆の拠点」となる市民活動交流センター、多文化交流プラザ及び「文化の拠点」となる展示ギャラリー等からなる複合施設で、世界的にも著名で、建築界のノーベル賞と言われるプリツカー建築賞を受賞した建築家 伊東豊雄氏と共に建築を進めた施設である。施設の概要として、・知の拠点—市立図書館→「滞在型図書館」をキーワード、最大所蔵可能数90万冊、座席数910席。・絆の拠点—市民活動交流センター、多文化交流プラザ。・文化の拠点—ホール（230席）、展示ギャラリー、オープンテラス。があり、「根から知を 枝葉でふれあい花さかせ 明日への種を創り育む」を施設の理念とし、多くの人に役立つ知識にあふれ様々な活動を通じた人と人との交流を生み出し、地域の文化とより良い地域社会の創造につながる都市の未来を築く礎となることを目指している。開館までの経緯だが、平成16年度に岐阜大学医学部・附属病院移転、跡地利用に係る市民意見募集。平成17年度 基本構想策定。平成22年度 基本計画策定。第1期 複合施設（中央図書館・交流センター・ギャラリー等）第2期 行政施設（市庁舎）（想定）第3期（仮称）市民文化ホール（想定）。資質評価型プロポーザル方式で設計者選定→伊藤豊雄氏。平成23年度 基本・実施設計。平成25年度 工事着手。平成26年度 建物完成。平成27年度 開館（H27.7.18）となっており、平成29年度には、立体駐車場が完成し、来館者300万人達成したとのことである。年間約130万人（H29年度実績）の来館者数で、旧図書館年間約15万人と比べて8倍強となっており、図書館新規登録者数も H25年度は929人だったが、開館後1年で30,372人となり比較すると約3.3倍に増加した。施設の稼働率も H29年度実績で、ホール80%、ギャラリー92%、スタジオ（4室全体）99%となっており、市民の利用率の高さが伺える。更にこれからの中央図書館について、次世代型図書館6つの柱として、①企画イベントの実施—効果的な集客イベントによる話題の喚起・日常的連続イベントによるメッセージ発信②子どもの育成/サードプレイス—読書の重要性啓発・学校図書館の活性化③郷土の魅力—郷土資料の充実・特色あるアーカイブコレクション④ビジネス支援—起業ニーズの発掘・創業支援に関する資料提供⑤本がつなぐひと・まち—周辺地域への来館所者の回遊の促進・本を通じた人材発掘⑥図書館ベース事業—図書館連携・分館との企画連携など・司書のエンパワメント（選書力及びサービス力の向上）を推進する旨の説明を受けた。説明後、施設内を視察したが、どのブース（施設）も、子どもからお年寄りまで幅広い年齢層の方々が数多く利用しているのには驚いたが、施設内にカフェやコンビニもある事が、利用率増加の一助にもなっていると感じた。本市も昨年8月

に中央図書館がリニューアルオープンしたが、みんなの森 ぎふメディアコスモスのような複合施設の建設は難しいながらも、本市も今後、更なる施設内容の充実を図る事で、利用者数の増加や市民の皆様が親しみのもてる図書館となり得るのではと感じた。



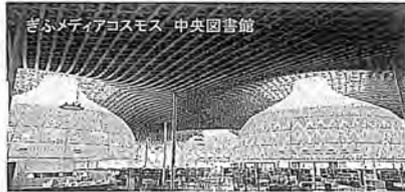
岐阜市立図書館

館長  
**吉成 信夫**  
Nobuo Yoshinari

〒500-8076  
岐阜市司町40-5

TEL: 058-262-2924  
FAX: 058-262-8754

Email



ぎふメディアコスモス 中央図書館



ぎふメディアコスモス  
GIFU MEDIA COSMOS



ぎふメディアコスモス  
GIFU MEDIA COSMOS

岐阜市役所 市民参画部  
ぎふメディアコスモス事業課

課長 **山田 和彦**

〒500-8076 岐阜市司町40-5  
TEL 058(214)4584 (直通)  
058(265)4101 (内線1413)  
FAX 058(265)4121  
E-mail

信長公命名のまち・岐阜市

議会事務局 議事調査課  
議事調査・政務係

**今瀬 祐也**  
Imase Yuya

〒500-8701  
岐阜市今沢町18番地  
TEL 058-214-6237(議事調査課直通)  
FAX 058(264)0653

Mail



©山田貴敏

# みんなの森 ぎふメディアコスモス

## 視察のしおり



本施設は、市の中心市街地に位置する岐阜大学医学部等跡地において  
事業展開している「つかさのまち夢プロジェクト」の第1期として、

「知の拠点」の役割を担う市立中央図書館、

「絆の拠点」となる市民活動交流センター、多文化交流プラザ及び

「文化の拠点」となる展示ギャラリー等からなる複合施設で、

世界的にも著名で、建築界のノーベル賞と言われるプリツカー建築賞を受賞した

建築家 伊東豊雄氏と共に建築を進めた施設です。

市民に寄り添った、身近な「滞在型図書館」  
(方針)

- 学校連携
- 子ども司書制度
- 読書ノートの普及
- 司書派遣

- 共読ワークショップ
- 共読本棚

図書館と学校をつなぐ  
機会を増やす!

- ここにすることが気持ちいい
- ここにずっと居たくなる
- 何度でも来たくなる

### 次世代型図書館 6つの柱

市民との  
協創・協働

来館者目標100万人(年間)

- わんこカードの制作・投入
- 司書職員のコミュニケーション研修
- 楽しい、ドキドキする書棚づくり  
・POP、子ども商店街
- 広報体制づくり  
・専業チーム発足



楽しい図書館

#### ① 企画イベントの実施

- ・効果的な集客イベントによる話題の喚起
- ・日常的連続イベントによるメッセージ発信

- ・開館3周年記念イベント

#### ② 子どもの育成/サードプレイス

- ・読書の重要性啓発
- ・学校図書館の活性化

- ・子ども司書の育成
- ・子ども司書によるラジオ局
- ・第4回 めざせ直木賞作家!  
「ぼくのわたしのショートショート発表会」
- ・「子どもと本と遊ぶ日」
- ・「本de子育てカフェ」
- ・「本のお宝帳」と「お宝帳通信」の発行
- ・わんこ&にゃんこカード巡回
- ・学校連携室

#### ③ 郷土の魅力

- ・郷土資料の充実
- ・特色あるアーカイブコレクション

- ・第4期「みんなの図書館 おとなの夜学」
- ・「作家と語ろう」
- ・「岐阜市ゆかりの文学年表」作成

#### ④ ビジネス支援

- ・起業ニーズの発掘
- ・創業支援に関する資料提供

- ・ビジネスチャレンジ支援相談窓口
- ・ビジネス支援セミナー

#### ⑤ 本がつなぐひと・まち

- ・周辺地域への来館所者の回遊の促進
- ・本を通じた人材発掘

- ・「みんなのたからものマップ」
- ・「まちライブラリアン養成講座」
- ・「ほん×まちトーク」と市民文庫の設置

#### ⑥ 図書館ベース事業

- ・図書館連携
- ・分館との企画連携など
- ・司書のエンパワメント  
(選書力及びサービス力の向上)

- ・図書館司書の能力向上研修
- ・特集本棚の設置
- ・展示グループの年間展示
- ・文学ライブ
- ・長良川大学講座  
「文学でさかのぼる岐阜  
～現代文学から中古文学まで～」

ライブラリー  
クラブ  
の  
育成

図書館  
ボランティアの  
育成

まち  
ライブラリアン  
の  
育成

子どもの声は未来の声

さらに潜在顧客の獲得を

みんなの森のみんなとは誰か?

- まちとつながる ひととつながる
- ・まちライブラリーの拡大化
- ・図書館×まちライブラリーの運営

## 練馬区：高齢者等ごみ出し支援事業「あしすと」について

東京都練馬区は、高齢者や障害者世帯を対象に、自宅にため込んだごみの片づけや分別を手助けする高齢者支援事業「あしすと」を開始している。これは、高齢や障害等によりごみ出しができず住居内に溜め込んでしまうことによって、住居の衛生問題になるとともに近隣住宅に迷惑をかけることとなるため、その対策は福祉部、健康部および環境部にとって共通の課題である。本事業は三部の連携事業として、対象世帯の生活環境を改善し地域の良好な住環境を保全することを目的としている。区の福祉事務所の職員が生活保護や介護サービスの相談で高齢者らの自宅を訪ねた際、ごみがたまっていけばサービスの利用を勧める。つまり、高齢者や障害者ケアの担当者が日頃の見守りの中でごみを溜め込んでいて、ごみ出し支援が必要な世帯を発見し、清掃事務所に連絡する。連絡を受けた清掃事務職員が世帯を訪問し、高齢者等の意向を伺いながらごみの分別、ごみの片付け、部屋の中からのごみや粗大ごみの運び出しを支援しごみの収集を行う。清掃担当職員が、居宅内に直接入ってごみの片づけや運び出し等を行うことで、短時間で住環境の改善を図る。世帯の片づけからごみ出しまでを支援することにより、対象世帯の生活環境の改善を図り地域で安心して生活できる住環境を提供することを目的としている。また、足腰が弱い高齢者らの生活を支援するとともに、住宅の敷地内にごみをため込む「ごみ屋敷」の発生も防ぐ狙いである。

サービスの利用料は生活保護の受給者らを除き有料としている。ただ、職員派遣に伴う人件費などの経費は不要で、可燃、不燃ごみの場合は45リットルのごみ袋1つあたり200円に設定し、粗大ごみは別途料金が必要となる。さらに、家庭ごみを集積所まで持ち出すことが困難な方のために、収集職員がごみを玄関先などまでに引き取りに行くこのごみの戸別訪問収集を実施し、災害時には戸別訪問収集の対象者全員に対し安否確認を行っている。これは、65歳以上または障害がある方のみで身近な方の協力を得られない世帯の方々を対象とし、見守りサービスも実施している。戸別訪問収集の利用者のうち希望する方が一週間以上ごみを出さなかった場合に、清掃事務所から地域包括センターに連絡し、センター職員が電話や訪問などで状況を確認する見守りサービスで、対象は戸別訪問収集を利用している65歳以上でホームヘルパー（訪問介護員）などによる見守りのない方である。生活環境改善以外（本人死亡による退去時の片づけや施設入所、引っ越し等）で、発生するごみの処理については、片づけおよび運び出しを業者が行い、清掃事務所は、臨時ごみとして日程を合わせ早期に収集を行う。すでに平成25年から試験的に事業を開始し、約35件の利用があり、平成27年度より本格実施し、平成29年度の利用件数は352件。その内、生活環境改善が44件。本人死亡による退去時の片づけが308件である。

超高齢化が急激に進行し、一人世帯や身体不自由者等が増える今後の社会現象の中で、問題が大きくなる前に対処する全国的に珍しい事業といえる高齢者等ごみ出し支援を、本市においても行政が率先して参画する独自の取り組みを実施すべきと考える。



行政調査：東京都練馬区

○高齢者等ごみ出し支援事業「あしすと」について <関係者御名刺>

練馬区 みどりあふれる循環型都市をめざして



練馬区 環境部  
清掃リサイクル課長

やまざき

なおこ

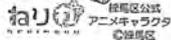
山崎 直子



〒176-8501 東京都練馬区豊玉北六丁目12番1号

電話 03(5984)2654

FAX 03(5984)1227



e-mail



練馬区 環境部  
清掃リサイクル課 清掃企画担当係長

練馬清掃事務所 事業調整係長

おおだいら なおき

大平 直樹

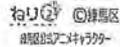


～みどりあふれる循環型都市をめざして～

〒176-8501 東京都練馬区豊玉北六丁目12番地1号

電話 代表 03(3993)1111

FAX 03(5984)1227



e-mail: SEISOUKANRI@city.nerima.tokyo.jp

練馬区



議会事務局 調査係

いけだ

池田 ゆきみ

〒176-8501 東京都練馬区豊玉北六丁目12番1号

電話 03(5984)4736

FAX 03(3993)2424

e-mail: GIKAI08@city.nerima.tokyo.jp

## 高齢者等支援事業「あしすと」について

### 1 目的

ごみ出しができず住居内にため込んでしまうと、住居の衛生問題になるとともに、近隣住宅に迷惑をかけることとなるため、その対策は福祉部、健康部および環境部にとって共通の課題である。本事業は、三部の連携事業として、対象世帯の生活環境を改善し、地域の良好な住環境を保全することを目的とする。

### 2 対象世帯

- (1) 高齢者または精神障害者等、のみの世帯で排出すべきごみを集積所に排出できないと区が判断した世帯
- (2) その他、区が必要と認める世帯

### 3 実施内容

福祉部または健康部の担当課は、ごみ出しの支援が必要な世帯を把握し、支援が必要と認めた場合、当該世帯または親族からの了解を受けた後、清掃事務所へ「あしすと」の依頼を行う。清掃事務所は、担当課と現地での立ち合いを行い、作業上問題ないと判断した場合は、迅速に対象者宅の室内の分別しながらの片づけおよび運び出し収集および処分を行う。

### 4 処理費等

- (1) 住居内の分別および運び出しについては、本施策業務として無償で行う
- (2) 廃棄物処理手数料については、4501袋につき300円とする
- (3) 生保受給者の廃棄物処理手数料については、免除処理を行う

### 5 課題

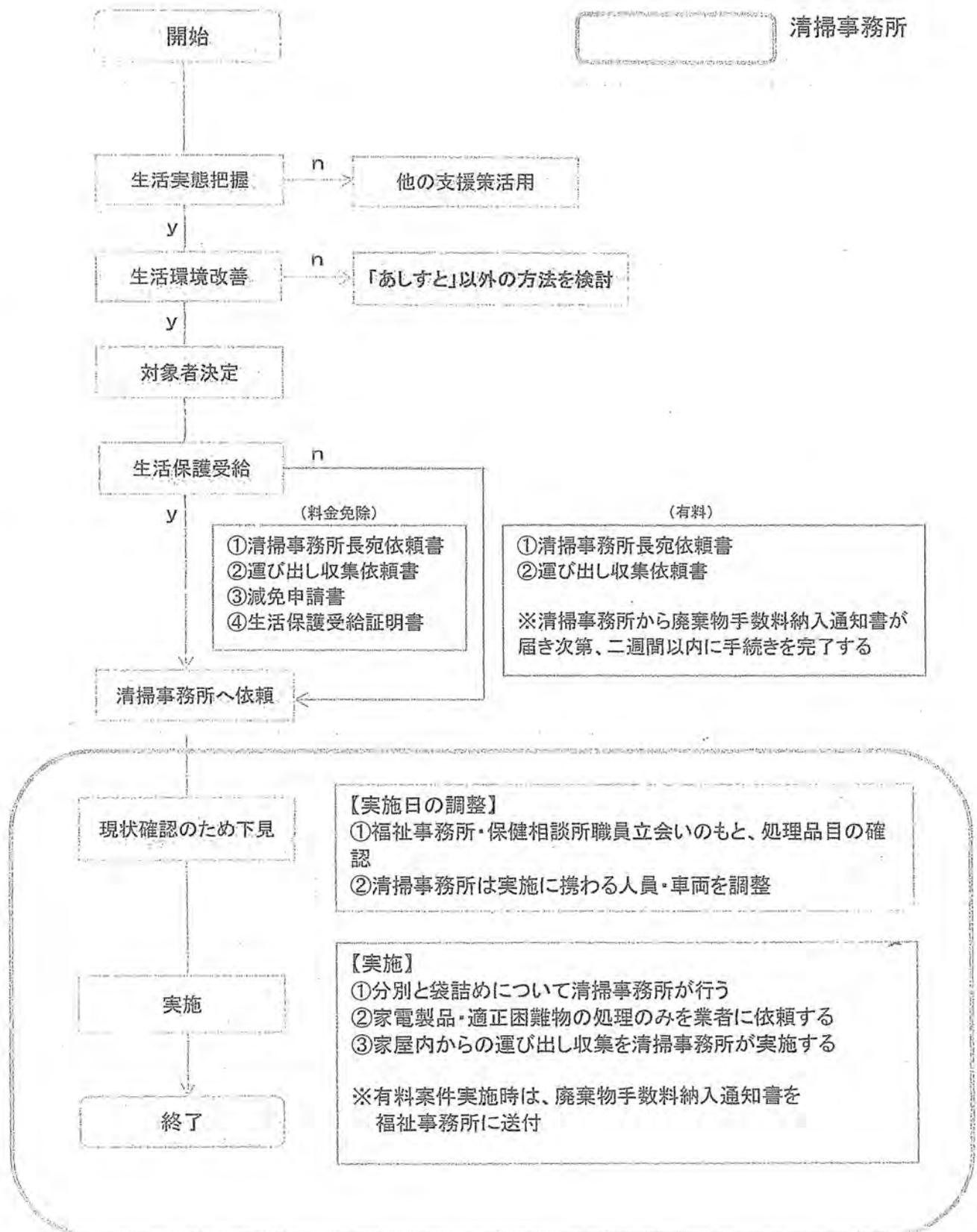
減免対象者外の生活困窮者等の支援方法の検討

### 6 その他

生活環境改善以外（本人死亡による退去時の片づけや施設入所、引越し等）で、発生するごみの処理については、片づけおよび運び出しを業者が行い、清掃事務所は、臨時ごみとして日程を合わせ早期に収集を行う。また、玄関前などにごみを保管することができない世帯の場合は、ごみを室内に保管し、清掃事務所職員が室内からの運び出し収集を行う。

### 高齢者等支援事業「あしすと」フロー図

保健相談所  
福祉事務所  
清掃事務所



ごみをへらす工夫くふうについて考えてみよう！

# できることから はじめよう！



練馬区公式アニメキャラクターねり丸  
©練馬区

## もくじ

- |                                      |   |   |    |
|--------------------------------------|---|---|----|
| ○練馬区のごみの量 <small>りょう</small> ……………   | 1 | ○ごみの分け方・出し方とゆくえ…                        | 9  |
| ○資源 <small>しげん</small> とごみの中身……………   | 2 | ○ごみの出し方(ルールを守ろう)…                       | 11 |
| ○ごみをへらす工夫 <small>くふう</small> ……………   | 3 | ○清掃工場 <small>せいそう</small> について……………     | 13 |
| ○再生品 <small>さいせいひん</small> を使おう…………… | 6 | ○ごみの最終処分 <small>さいしゅうしょぶん</small> …………… | 14 |
| ○資源 <small>しげん</small> の分け方・出し方とゆくえ… | 7 |   |    |

受付日	種	No.	申請者		下見			福祉担当		内容(車両等)	実施		
			氏名	住所	日付	時間	従事者	事務所	氏名		日付	時間	従事者
8/2	B	53			8/5	9:30							

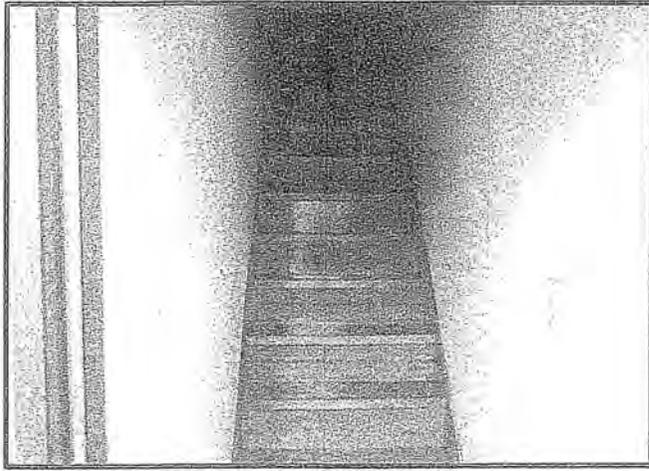
下見時  
8/5



実施回数	次日程
4	

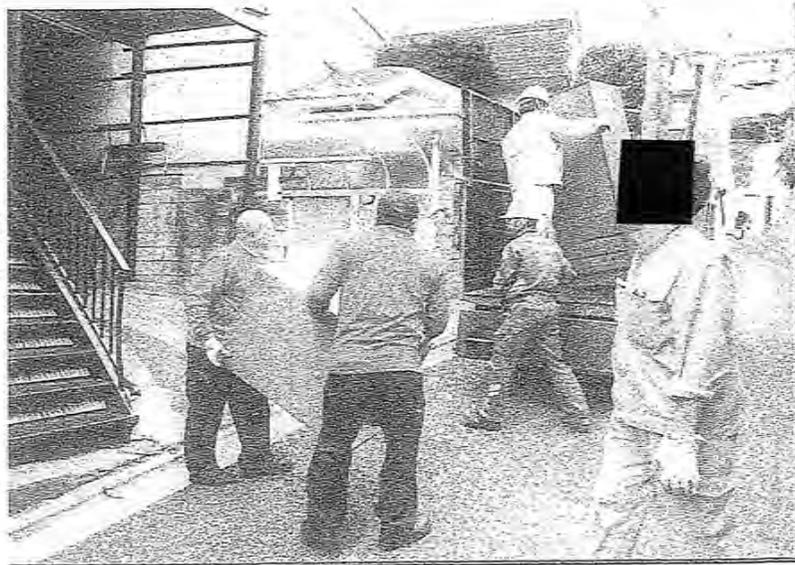
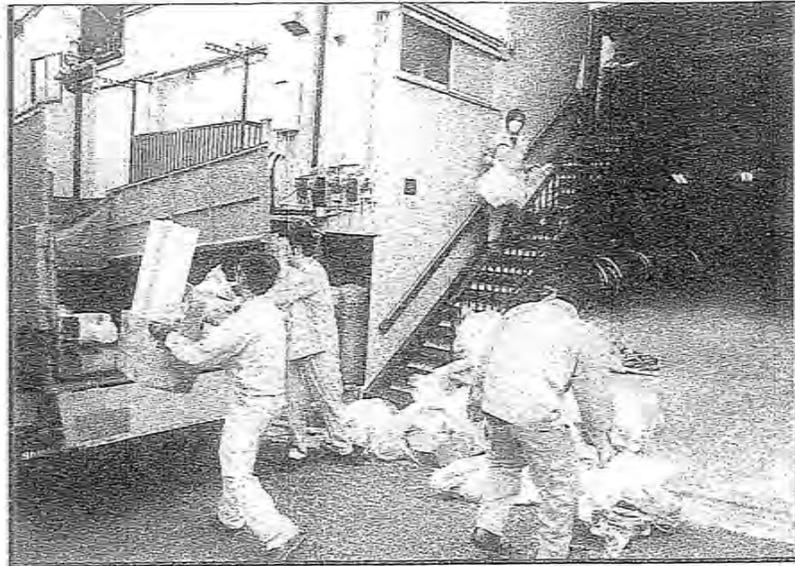
※玄関入口から多量の排出物があり、下見の時点では詳細な品目などが把握できない状況。よって、数回に分けての実行とする。まずは可燃、不燃が100袋程度まとまった段階で連絡があり、小ダ(ホッパー)で収集することを実行1回目とする。実行1回目が終了した時点で、2回目または3回目の目途を立てていく。品目(粗大等)もその時にたやすくは確認できない。(8/5下見時点)

実施後



1	8/13	6
2	8/21	6
3	8/27	6
4	9/8	4
		22

### 大泉町3 あしすと風景



会派名

志翔会

支出調書

代表者	経理責任者	起案者
		

区分	事由	費目金額						小計
1	調査研究費	行政調査(会津若松市役所母子生活支援施設「はる」)	交通費		旅費	8,980	自動車燃料費	8,980
			資料作成費		調査委託費		振込料	
2	研修費		会場費		講師謝金		出席者負担金・会費	
			交通費		旅費		自動車燃料費	
			資料作成費		食糧費		振込料	
3	広報費		会場費		交通費		自動車燃料費	
			資料作成費		広報誌(紙)		報告書等印刷費	
			送料(折込料含む)		ウェブページ掲載代		茶菓子代	
			振込料					
4	広聴費		会場費		交通費		自動車燃料費	
			資料作成費		茶菓子代		振込料	
5	要請・陳情活動費		交通費		旅費		自動車燃料費	
			資料作成費		振込料			
6	会議費		会場費		交通費		自動車燃料費	
			資料作成費		振込料			
7	資料作成費		印刷製本費		翻訳料		筆耕料	
			振込料					
8	資料購入費		法規追録代		参考図書代		新聞(日刊紙)購読料	
			雑誌等購読料		有料データベース等利用料		振込料	
9	人件費		賃金		社会保険料等		振込料	
10	事務所費		備品購入費		事務機器等リース代		消耗品等事務費	
			印刷代		振込料		配送手数料	
11	通信運搬・自動車燃料費		電話料等(按分)		郵便料等		自動車燃料費(按分)	
			その他					
使用者	山口信雄 	支出年月日	平成30年9月5日	現金出納簿 支出番号	16	合計	8,980円	

出張（調査等）報告書兼旅費請求書（精算払用）

支出番号 16

会 派 会 長 様

下記のとおり出張（調査等）したので承認いただくとともに、旅費を請求いたします。

出張（調査等）議員名

・山口信雄		・	印
・高橋隆夫		・	印
・久野三男		・	印
・川前光徳		・	印
・	印	・	印
・	印	・	印

記

期 間	平成30年7月24日 ～ 平成30年7月24日（0泊1日）
目 的	行政調査
用 務 先	会津若松市役所母子生活支援施設「はる」
行 程	別紙のとおり
内容及び成果	母子生活支援施設等について

上記のとおり出張（調査等）を承認します。

会 派 会 長	経 理 責 任 者	受 理 日	平成30年9月5日
		確 認 日	平成30年9月5日
		支 出 日	平成30年9月5日

※添付書類：行程表、調査等先説明資料、要請・陳情書（写）、調査等先の名刺、写真、成果報告書他

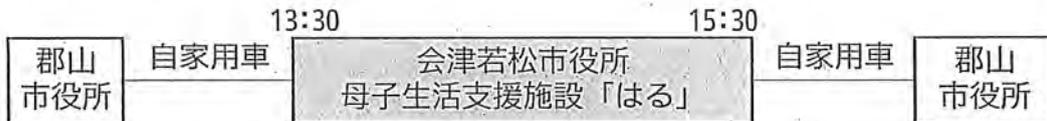
旅費請求額	8,980円	左記の旅費を受領しました。 平成30年9月5日 代表者 山口信雄	
-------	--------	-------------------------------------	---

## 平成30年度 志翔会行政調査行程表

### 1 行程

平成30年7月24日(火)

会津若松市：母子生活支援施設等について



### 2 人員 4名

高橋 隆夫議員  
久野 三男議員  
川前 光徳議員  
山口 信雄議員

### 3 内容

- 平成30年7月24日(火) 13:30~15:30  
 場所：会津若松市役所  
 母子生活支援施設「はる」
- ・母子生活支援施設等について

### 4 連絡先

○会津若松市議会事務局 鈴木様

住所：福島県会津若松市東栄町3番46号  
 電話：0242-39-1323  
 FAX：0242-39-1470

現地：母子生活支援施設「はる」

住所：福島県会津若松市一箕町大字亀賀字藤原22-16  
 電話：0242-23-4360

### 5 その他

# 行政調査旅費計算書

会派名 : 志翔会  
 参加議員 : 高橋 隆夫、久野 三男、川前 光徳、山口 信雄  
 日程 : 平成30年7月24日 (火)  
 行先 : 母子生活支援施設はる (福島県会津若松市一箕町大字亀賀字藤原22-16)

7月24日 (火)	郡山市役所	自家用車	郡山インターチェンジ	自家用車	会津若松インターチェンジ	自家用車	母子生活支援施設はる	自家用車	会津若松インターチェンジ	自家用車	郡山インターチェンジ
運賃		—		—		—		—		—	
急行料金		—		—		—		—		—	
グリーン		—		—		—		—		—	
実費		—		1,490		—		—		1,490	

	郡山インターチェンジ	自家用車	郡山市役所								
運賃		—									
急行料金		—									
グリーン		—									
実費		—									

運賃											
急行料金											
グリーン											
実費											

日当 1,500 × 1日 × 4人 = 6,000円

交通費 (実費) 高速代: 2,980円

合計 8,980円

領 収 書 等 整 理 票

区 分		※該当する区分に○印	
① 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費
9 人件費	10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費	

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

志翔会様

領 収 書

料金所 会津若松  
 NEXCO東日本お客さまセンター  
 0570-024-024  
 または  
 03-5338-7524

18年 7月24日 12時31分  
 車種 普通

通行料金 ¥1,490-  
 (現金)

—入口料金所— 郡山  
 ETCなら小銭不要。各種割引もあります。  
 便利でお得なETCをぜひご利用下さい。  
 東日本高速道路株式会社  
 東京都千代田区霞が関3-3-2  
 取扱番号 [REDACTED]

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

志翔会様

領 収 書

料金所 郡山  
 NEXCO東日本お客さまセンター  
 0570-024-024  
 または  
 03-5338-7524

18年 7月24日 16時22分  
 車種 普通

通行料金 ¥1,490-  
 (現金)

—入口料金所— 会津若松  
 ETCなら小銭不要。各種割引もあります。  
 便利でお得なETCをぜひご利用下さい。  
 東日本高速道路株式会社  
 東京都千代田区霞が関3-3-2  
 取扱番号 [REDACTED]

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

# 会津若松市行政調査報告書

平成30年 7月24日(火) 訪問

## 「母子生活支援施設等について」

本市における母子生活支援施設「ひまわり荘」の施設廃止決定を受けて、本県他市における母子生活支援施設の状況を調査するために会津若松市の民設民営型で設置された母子生活支援施設「はる」を訪問する事となった。連日猛暑が続く中、当日の会津若松市の最高気温も34度となり、本市よりも4度高いため非常に暑さを感じる視察であった。しかし、施設は約1年前に開所した新しいもので、とても明るく快適だった。最初に私山口が行政調査受け入れに対する御礼を申し上げた後、調査開始となった。今回の行政調査に先立ちいくつか質問項目を出しておいたので、それに答える形で会津若松市健康福祉部子ども家庭課子ども家庭支援グループ副主幹の田場川貴光様及び、母子生活支援施設はる施設長の齋藤綾子様よりご説明頂いた。

### 1. 母子生活支援施策の内容について。

市営の母子生活支援施設は昭和23年5月に認可を受け、同年12月より事業を開始した後、昭和42年に「会津若松市母子寮」として新築移転した。その後、平成9年の児童福祉法の一部改正に伴い平成10年4月から施設の名称を会津若松市母子生活支援施設「すずらん寮」に変更した。しかし、平成23年4月から老朽化等による入所者数の減少により休所となったが、今後の施設のあり方を検討した結果、民間活力の活用及び財政負担軽減等の観点から、民設民営での施設整備・運営とした。また、今回の施設整備費用には、国(1/2)及び県(1/4)から「次世代育成支援対策施設整備事業補助金」が交付されている。建築面積は1086㎡で建築費は総額約2億5千万円となっており、土地については社会福祉法人「たちあおい」の理事長が取得し、法人に寄付をしている。

### 2. 母子生活支援施設「すずらん寮」の閉所から新たに母子生活支援施設を継続するに至った経緯、苦慮したことについて。

「すずらん寮」の休止中に施設整備に際し、次の5つの案が検討された。

- ① 大規模改修
- ② 現地建て替え(公設公営)
- ③ 現地建て替え(公設民営)
- ④ 代替地での建て替え(民設民営)

⑤ 代替施設を設定せず、単なる廃止

その際に、施設入所による母子世帯への支援を継続していくために、新たな施設を整備する必要があるとの認識のもと、様々な角度から検討が加えられ、最終的に民設民営により整備・運営する方針が決定した。次に事業者の選定のため、施設の整備・運営事業者を公募し、複合施設も同時提案の上、2者の応募があった。審査の結果、上位者（NPO法人）と協定を締結したがその後辞退となり、次位者（株式会社）を繰り上げて事業者として選定した。このため当初予定していた開所時期が遅延した。また、母子生活支援施設が第1種社会福祉事業であるため、社会福祉法人の取得を支援した。

民設民営開始後のメリットとしては

- ・施設が新築されたため、入所希望者がスムーズに入所できた。
- ・施設整備費用を国・県で負担したこともあり、広域入所者へより良い対応が可能となった。
- ・災害時の防災拠点としての役割が担える。

次にデメリットとしては

- ・入所者の増加により措置費の支弁が発生し、財政的負担が増加した。
- ・広域入所者がいる事から、定員の空き状況などを随時事業者へ確認する必要がある。
- ・広域入所者の対応について、施設が所在する会津若松市が対応せざるを得ない場合がある。

3. 現在開所した母子生活支援施設「はる」の運営状況、事業内容について

設置者と運営者は社会福祉法人「たちあおい」であり、平成29年7月に開所した。鉄骨造2階建であり、2階部分が10世帯分の居室と1世帯分の緊急室となっている。本年7月1日現在8世帯20人（うち広域入所2世帯6人）の入所状況となっている。職員の配置は施設長（他事業管理者との兼務）1人、調理員等1人、嘱託医（非常勤）1人であり、それ以外の母子支援員3人と少年指導員兼事務員の1人と少年指導員1人の5人体制で一年365日24時間の業務を支えている。実際に5人でローテーションを守りながらの運営については相当大変だと思われる。また、母子生活支援施設以外の機能として次の事業も同施設1階にて行っている。

- ・子育て短期支援事業（ショートステイ）
- ・就労継続支援事業A型事業「アクティブ」

- ・特定相談支援事業「アクティブ」
- ・地域密着型通所介護事業所「菜の花」

#### 4. 母子生活支援施策における今後の展開と課題について

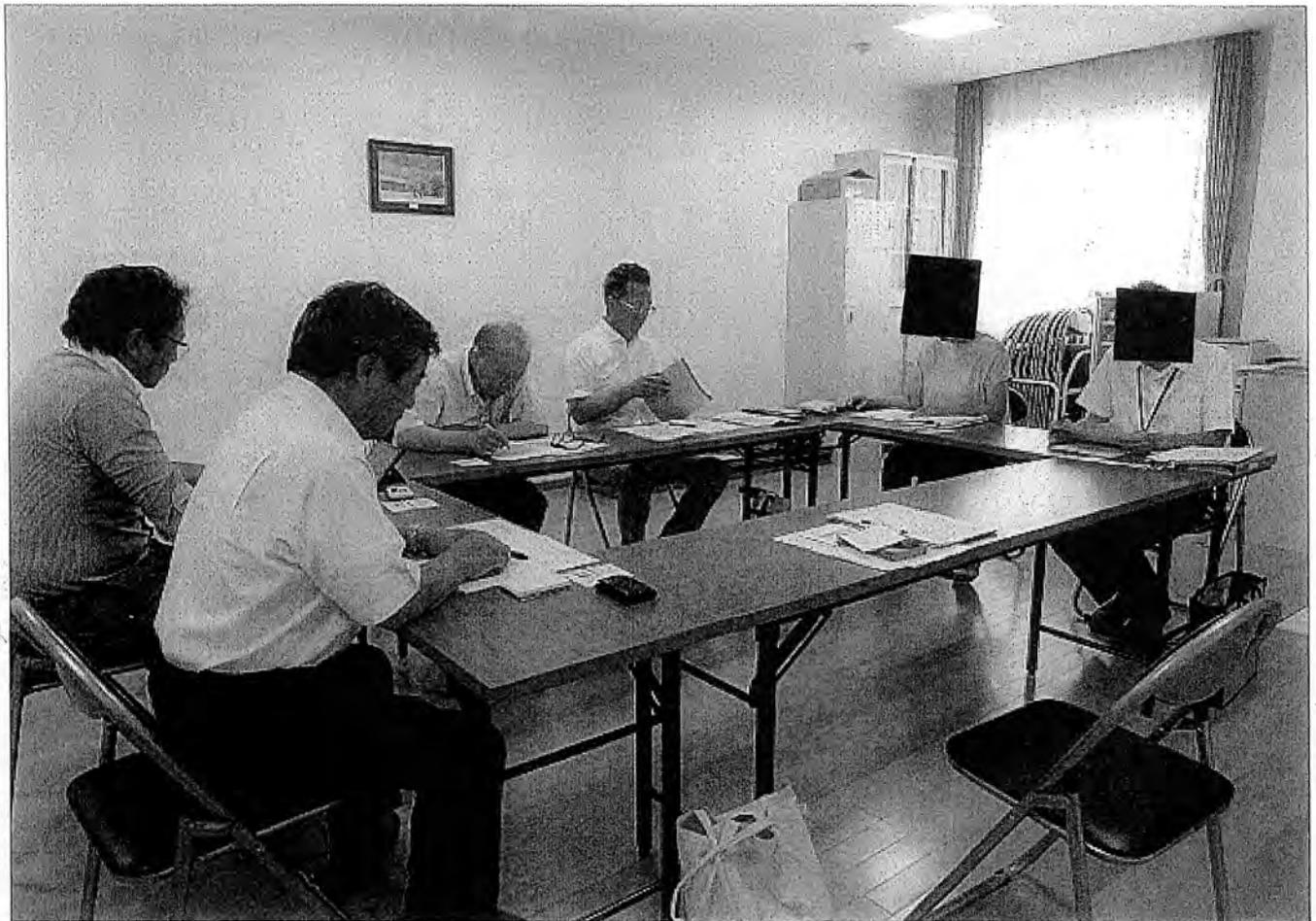
##### ① 現行の課題

女性保護機能（いわゆるシェルター）について、県と事業者で委託契約を締結する必要があるが、契約に至っていない。また、これまで県で、母子生活支援施設措置費の広域入所の規定を整備していなかったため、措置費の支弁について県と市で認識に相違がある。（県では、措置権者ではなく、単に入所者の住所がある自治体での措置費支弁を主張）

##### ② 市が事業者へ求める事

- ・安定した事業運営。
- ・入所者に対して、市が在宅ではできないきめ細やかな支援。
- ・入所者への支援以外の地域貢献。

今回の視察を通して、行政が新たな母子生活支援施設を整備する必要があるとの認識があれば、会津若松市同様に本市においても民設民営での施設整備は可能であると改めて確信した。





Aizu-Wakamatsu City

会津若松市

健康福祉部 こども家庭課

こども家庭支援グループ

副主幹・査察指導員

社会福祉主事・児童福祉司

田場川貴光

TABAKAWA Takamitsu

〒965-8601 福島県会津若松市東栄町3-46

TEL 0242-23-4545 (直通) FAX 0242-39-1434

E-mail

E-mail

## 社会福祉法人 たちあおい

業務執行理事兼施設長

母子生活支援施設はる 施設長

就労継続支援A型事業所アクティブ 管理者

〒965-0005

福島県会津若松市一箕町大字亀賀字藤原22番16

TEL: 0242-23-4360 FAX: 0242-23-4364

E-mail

jimukyoku@tachiaoi.or.jp(事務局)

## 母子生活支援施設に係る施策について

会津若松市健康福祉部こども家庭課

### 1 母子生活支援施策の内容について（施策内容、予算等）

本市では、養育不安等により在宅での生活に問題のある母子を母子生活支援施設へ入所させ、当該世帯の自立の支援を行っています。

#### (1) 市営による母子生活支援施設

市営の母子生活支援施設は、昭和23年5月に認可を受け、同年12月から事業を開始。昭和42年に「会津若松市母子寮」として新築移転。その後、平成9年の児童福祉法の一部改正に伴い、平成10年4月から、施設の名称を会津若松市母子生活支援施設「すずらん寮」に変更。しかし、平成23年4月から、老朽化等による入所者数の減少により休所となった。

#### (2) 民設民営による母子生活支援施設

市営の母子生活支援施設「すずらん寮」が休所中、今後の施設のあり方を検討した結果、民間活力の活用及び財政負担軽減等の観点から、民設民営での施設整備・運営とした。

#### (3) 旧母子生活支援施設「すずらん寮」に係る予算（当初）

単位：千円

科目	平成30年度	平成29年度	摘要
11 需用費	0	60	光熱水費
12 役務費	3	19	火災保険料、家電リサイクル料
13 委託料	20	34	施設管理等委託
15 工事請負費	46,890	0	建物解体工事（起債充当予定）
合計	46,913	113	

#### (4) 母子生活支援施設「はる」に係る予算（当初）

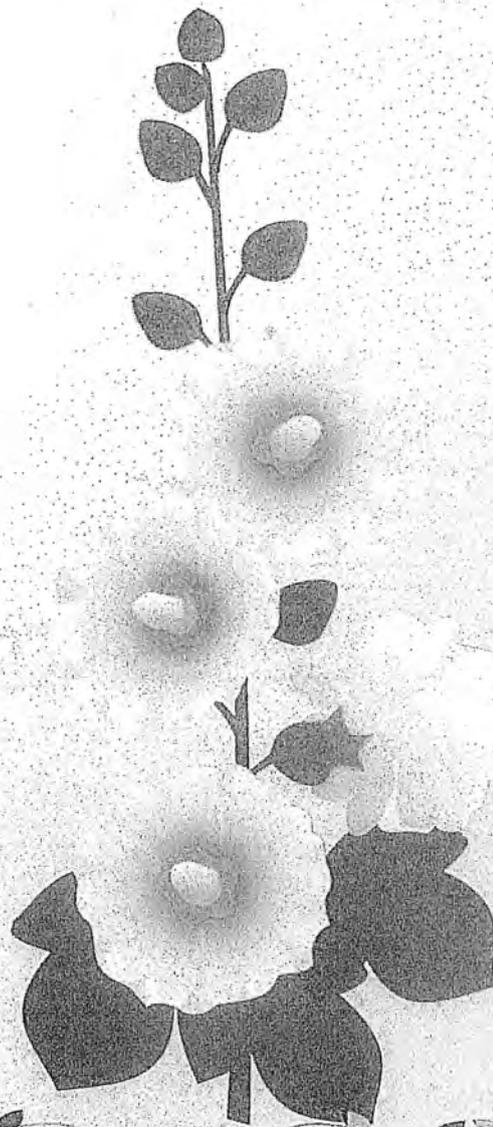
単位：千円

科目	平成30年度	平成29年度	摘要
20 扶助費	35,128	30,960	H29 → 10世帯×10月分 H30 → 9世帯×12月分
合計	35,128	30,960	財源として国(1/2)・県(1/4)

※ 施設整備費用には、国(1/2)及び県(1/4)から、「次世代育成支援対策施設整備事業補助金」が交付されている。

地域費入り

# 社会福祉法人たちあおい



健やかに子どもを育てたいと願いながらも貧困に苦しむお母さん、年齢を重ねる中でこれからの暮らしに不安を感じている高齢の方、障がいを持っているために普通に暮らすことが夢になってしまう方。私たちは、誰もが持つ「このまちで暮らし続けたい」という願いを、生きづらさを抱えた人たちと共に実現していきたいと考えています。

社会福祉法人たちあおいは、すべての人が日々希望をもって暮らし、未来に向かって自分の人生を歩んでいくことができる社会づくりに取り組み、豊かな地域づくりに貢献していくことを目指します。

会派名 志翔会 支出調書

代表者	経理責任者	起案者
		

区分	事由	費目金額					小計	
1	調査研究費	交通費		旅費		自動車燃料費		
		資料作成費		調査委託費		振込料		
2	研修費 地方議員研究会主催研修会参加 受講料、振込料、旅費	会場費		講師謝金		出席者負担金・会費	30,000	
		交通費		旅費	76,280	自動車燃料費		
		資料作成費		食糧費		振込料	216	
3	広報費	会場費		交通費		自動車燃料費		
		資料作成費		広報誌(紙)		報告書等印刷費		
		送料(折込料含む)		ウェブページ掲載代		茶菓子代		
		振込料						
4	広聴費	会場費		交通費		自動車燃料費		
		資料作成費		茶菓子代		振込料		
5	要請・陳情活動費	交通費		旅費		自動車燃料費		
		資料作成費		振込料				
6	会議費	会場費		交通費		自動車燃料費		
		資料作成費		振込料				
7	資料作成費	印刷製本費		翻訳料		筆耕料		
		振込料						
8	資料購入費	法規追録代		参考図書代		新聞(日刊紙)購読料		
		雑誌等購読料		有料データベース等利用料		振込料		
9	人件費	賃金		社会保険料等		振込料		
10	事務所費	備品購入費		事務機器等リース代		消耗品等事務費		
		印刷代		振込料		配送手数料		
11	通信運搬・自動車燃料費	電話料等(按分)		郵便料等		自動車燃料費(按分)		
		その他						
使用者	森合 秀行  支出年月日	平成30年	9月	28日	現金出納簿 支出番号	17	合計	106,496 円

支出明細書兼支出証明書

支出番号 17

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	② 研修費	3 広報費	4 広聴費		出席者負担金 会費
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)					※該当する支出費目を記入
地方議員研究会主催 研修会 受講料					
内 容					
自治体決算の基本と審査のポイント					
1/4(休) 10:00~12:30 決算の意義と決算書の見方					
1/4(休) 14:00~16:30 決算審査の新しいアプローチ					
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
平成30年9月27日	地方議員研究会		3,000 円		
上記のとおり支出します。					
議員氏名 森合秀行					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

原本

写し

ご利用明細票

お取扱日	店番	お取引内容
30-09-27		カート送金
記号	番号	
*****		
取扱番号	お取引金額	
N174	*30,000	
	残高	
4205		
楽天銀行 第二営業支店 普通 7520919 シャ)チホウキ インケンキウカイ		
送金料金	*216円	
振込予定日	30-09-28	
モリアイヒテ ユキ コオリヤマシキ カイ シヨウ ウカイ		

ご利用いただきましてありがとうございました。

ゆうちょ銀行

ご利用明細票

お取扱日	店番	お取引内容
30-09-27		カート送金
記号	番号	
*****		
取扱番号	お取引金額	
N174	*30,000	
	残高	
4205		
楽天銀行 第二営業支店 普通 7520919 シャ)チホウキ インケンキウカイ		
送金料金	*216円	
振込予定日	30-09-28	
モリアイヒテ ユキ コオリヤマシキ カイ シヨウ ウカイ		

ご利用いただきましてありがとうございました。

ゆうちょ銀行

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

# 地 方 議 員 研 究 会

※当社類似名称を名乗る企業、団体から案内チラシが届くとご相談が寄せられておりますが、当社とは全く関係ございません。  
テーマ、チラシレイアウト等も同じ悪質な団体もございますので、お間違いのないようくれぐれもご注意ください。

2018年9月～11月

## 研 修 会 の ご 案 内

経験豊富な実務家の講師陣による研修で  
役所を動かす議員活動を支援します

「参加しなくても配布資料と講演収録音声データを送付する」  
サービスを開始しました!!

ご希望の方は、申込書のチェックボックスへチェックください。

※高音質は保証いたしかねます。参加者には音声データは提供していません。

受講料

1講座 15,000円(税込)

※10周年記念特別セミナーのみ1講座5,000円(税込)

お申込み後、事務局から折り返し「受講確認書」を  
一両日中にFAXまたはメールにて送付します。  
「受講確認書」に従って、事前に口座へお振込みください。

※当社類似名称を名乗る企業にご注意ください。

お問合せ

地 方 議 員 研 究 会

〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639

お申込み

「FAX申込書」に必要事項を記入の上、  
FAXでお申込みください。  
メールでも受け付けています。

※キャンセルは、7日前までにご連絡ください。

TEL. 06-7878-6297

FAX. 06-7878-6308

メール. mail@chihogiken.jp

FAX申込書

ページ真ん中のキトリ線でキトリ、  
FAX送信してください。

送信先



FAX.06-7878-6308



お名前 (フリガナ) 森 裕之 氏	貴議会名 郡山市議会 (1 期目)
電話番号 (024) 953 - 9885	FAX番号 (024) 953 - 9885
領収証宛名 ご本人様名・その他( )	
当日不参加の場合はチェックください <input type="checkbox"/> 当日不参加(資料、USB音声データ、領収証 郵送希望) <small>音声データの無断転載等はないことに同意して申込みます</small>	

※より詳しいご案内をご希望の方は、お気軽にお問合せください。

下記参加される講座にチェックボックスへ  チェックください。(1講座15,000円)

**あなたのまちの本当の財政状況を知る** in 東京

講師 森 裕之氏 (立命館大学政策科学部 教授、博士)			
9月27日(木)	10:00~12:30	<input type="checkbox"/> 決算状況 歳入	14:00~16:30 <input type="checkbox"/> 決算状況 歳出
9月28日(金)	10:00~12:30	<input type="checkbox"/> 決算状況 財政収支	14:00~16:30 <input type="checkbox"/> 決算状況 財政指標

**自治体決算の基本と審査のポイント** in 大阪

講師 稲沢 克祐氏 (関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科 会計専門職専攻 教授 博士)			
10月4日(木)	10:00~12:30	<input checked="" type="checkbox"/> 決算の意義と決算書の見方	14:00~16:30 <input checked="" type="checkbox"/> 決算審査の新しいアプローチ

**財政課長、財政部長経験者が語る 財政の質問のポイント** in 名古屋

講師 財政 太郎さん(仮名) (現職公務員、元財政課長、元財政部長、元会計管理者)			
10月10日(水)	10:00~12:30	<input type="checkbox"/> 議員が知っておくべき財政の話 基礎編1	14:00~16:30 <input type="checkbox"/> 議員が知っておくべき財政の話 基礎編2

**公会計の徹底理解 基本から分析・活用まで** in 名古屋

講師 稲沢 克祐氏 (関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科 会計専門職専攻 教授 博士)			
10月11日(木)	10:00~12:30	<input type="checkbox"/> 財務書類の読み方を理解する	14:00~16:30 <input type="checkbox"/> 財務書類の分析と活用、決算審査・予算審議における活用方法を理解する

**立地適正化計画と地域公共交通網形成計画の整合性セミナー** in 名古屋

講師 井原 雄人氏 (早稲田大学スマート社会技術融合研究機構 電動車両研究所 客員主任研究員)			
10月12日(金)	10:00~12:30	<input type="checkbox"/> 立地適正化計画について	14:00~16:30 <input type="checkbox"/> 地域公共交通網形成計画について

**早稲田大学環境総合研究センター×地方議員研究会 共催セミナー** in 早稲田大学大隈記念タワー

講師 岡田 久典氏 (早稲田大学環境総合研究センター 上級研究員)			
講師 日高 正人氏 (早稲田大学 環境総合研究センター 招聘研究員、(株)価値創造マネジメントセンター 代表取締役)			
講師 永井 祐二氏 (早稲田大学環境総合研究センター 研究院准教授) 講師 吉田 雄人氏 (早稲田大学環境総合研究センター 招聘研究員、前横須賀市長)			
講師 井原 雄人氏 (株式会社早稲田大学アカデミックソリューション 社会連携企画部 主幹研究員、早稲田大学環境総合研究センター 招聘研究員)			
10月16日(火)	講師: 岡田 久典氏 10:00~12:30 <input type="checkbox"/> 自然エネルギーを活用した地域づくり	講師: 日高 正人氏 14:00~16:30 <input type="checkbox"/> 自治体施設マネジメント(財政と住民満足の両立)	
10月17日(水)	講師: 永井 祐二氏 10:00~12:30 <input type="checkbox"/> 小さな地域の経済循環構築の実例	講師: 岡田 久典氏、永井 祐二氏 14:00~16:30 <input type="checkbox"/> SDGs、大学の上手な使い方	
10月18日(木)	講師: 吉田 雄人氏 10:00~12:30 <input type="checkbox"/> 人口減少社会における発想の転換	講師: 岡田 久典氏 14:00~16:30 <input type="checkbox"/> 地方創生、空き家対策	
10月19日(金)	講師: 井原 雄人氏 10:00~12:30 <input type="checkbox"/> 立地適正化計画と地域公共交通網形成計画の整合	講師: 井原 雄人氏 14:00~16:30 <input type="checkbox"/> 地域公共交通による新しいコミュニティづくり	

## in 早稲田

### 早稲田大学大隈記念タワー

〒162-0041 東京都新宿区早稲田鶴巻516-1  
早稲田大学 早稲田キャンパス26号館  
大隈記念タワー 11階1102号室

- ▶東京メトロ東西線 早稲田駅  
2または3a出口より 徒歩5分



## in 名古屋

### 名古屋ダイヤビルディング 1号館3階

〒450-0002 名古屋市中村区名駅三丁目16番22号

- ▶名古屋駅桜通り口より 徒歩3分
- ▶地下鉄出口2・3番 徒歩2分/ユニモール2番出口より 徒歩2分



## in 京都

### メルパルク京都

〒600-8216 京都市下京区東洞院通  
七条下ル東塩小路町676番13

- ▶JR京都駅(烏丸中央口)より 徒歩1分



## in 大阪

### 新大阪丸ビル別館

〒533-0033 大阪府大阪市東淀川区  
東中島1-18-22 丸ビル別館

- ▶JR新大阪駅東口より 徒歩2分
- ▶地下鉄御堂筋線・新大阪駅⑤⑥番出口より 徒歩8分

近隣に「本館」や「新館」もございますが、会場は「別館」です。お間違えのないようお越しください。 京都・神戸まで約 0分



## in 博多

### リファレンス駅東ビル

〒812-0013 福岡市博多区  
博多駅東1丁目16-14

- ▶博多駅 筑紫口より 徒歩4分

博多スターレーン方面へ向かい、お弁当「HOTTO MOTTO」角を右折。  
左側ガラス貼りのビル。(1階コインパーキング)



出張（調査等）申請書兼旅費請求書

支出番号 17

会派会長様

申請代表者氏名 森合秀行 

下記の用務により出張（調査等）したいので申請するとともに、旅費を請求いたします。

記

請求金額	76,280 円 (1人あたり 76,280 円) ※別紙、旅費計算書のとおり	
目的	地方議員研究会主催 研修会参加のため	
用務先	新大阪丸ビル別館 (大阪市)	
内容	自治体決算の基本と審査のポイント 10/4(木) 10:00~12:30 14:00~16:30 関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科 会計専門職専攻 教授 稲沢克祐氏	
期間	平成30年10月3日 ~ 平成30年10月4日 (泊2日)	
行程	別紙、行程表の通り	
出張(調査等)者氏名	・ 森合秀行	・
	・	・
	・	・
	・	・
	・	・
特記事項		

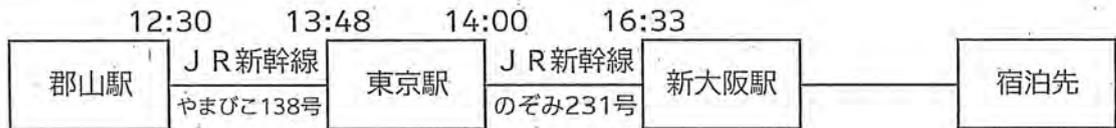
上記のとおり出張（調査等）を許可します。			
会派会長	経理責任者		受理日
			H30年9月28日
			許可日
			H30年9月28日
			支出日
			H30年9月28日

上記金額を受領しました。  
平成30年9月28日  
申請代表者氏名 森合秀行 

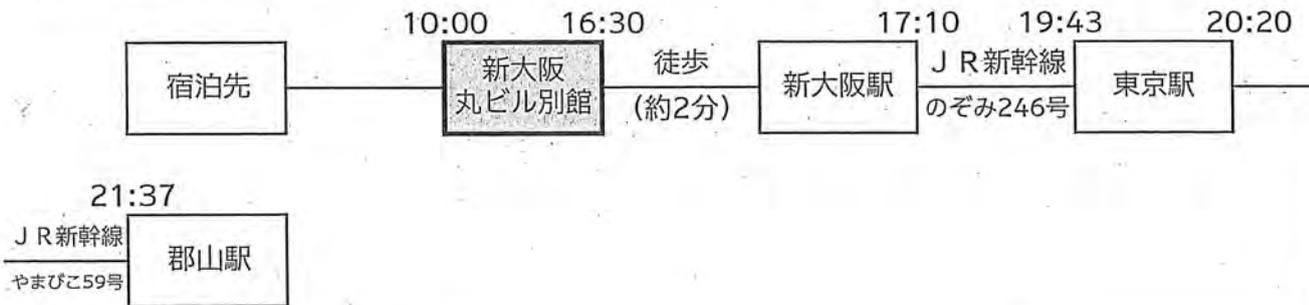
平成30年度 志翔会行政調査行程表

1 行程

□平成30年10月3日(水)



□平成30年10月4日(木)



2 人員 1名  
森合 秀行 議員

3 内容

- 【地方議員研究会主催研修会】  
自治体決算の基本と審査のポイント  
平成30年10月4日(木)
- 10:00~12:30  
決算の意義と決算書の見方
  - 14:00~16:30  
決算審査の新しいアプローチ

4 連絡先

○地方議員研究会  
〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639  
TEL 06-7878-6297  
FAX 06-7878-6308

# 行政調査旅費計算書

会 派 名 : 志翔会

参加議員 : 森合 秀行

日 程 : 平成30年10月3日(水)~4日(木)

行 先 : 新大阪丸ビル別館(大阪府大阪市東淀川区東中島1-18-22丸ビル別館)

10月3日 (水)	郡 山 駅	(新幹線) 226.7	東 京 駅	(新幹線) 552.6	新 大 阪 駅														
運賃	10,800																		10,800
急行料金	3,680																	4,870	8,550
グリーン	3,090																	5,300	8,390
実費																			0

10月4日 (木)	新 大 阪 駅	(新幹線) 552.6	東 京 駅	(新幹線) 226.7	郡 山 駅														
運賃	10,800																		10,800
急行料金	4,870																	3,680	8,550
グリーン	5,300																	3,090	8,390
実費																			0

運賃																			0
急行料金																			0
グリーン																			0
実費																			0

交通費	55,480		55,480	
日当	3,000 ×	2日 =	6,000	
宿泊料	14,800 ×	1泊 =	14,800	
合計			76,280円	× 1人 = <u>76,280円</u>

支出明細書兼支出証明書

支出番号 17

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	② 研 修 費	3 広 報 費	4 広 聴 費		振込料
5 要請・陳情活動費	6 会 議 費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)	地方議員研究会主催 研修会 振込料				※該当する支出費目を記入
内 容	自治体決算の基本と審査のポイント				
	10/4(木) 10:00~12:30 決算の意義と決算書の見方				
	10/4(木) 14:00~16:30 決算審査の新しいアプローチ				
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
平成30年9月27日	ゆうちょ銀行		216 円		
上記のとおり支出します。					
議員氏名 森合 秀行 					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

写

ご利用明細票

お取扱日	店 番	お取引内容
30-09-27	██████	カード送金
記 号	番 号	
*****	██████████	
取扱番号	お取引金額	
N174	*30,000	
残 高	██████████	
楽天銀行 第二営業支店 普通 7520919 シヤ)チホウキ インケンキユウカイ		
送金料金 *216円 振込予定日 30-09-28 モリアイヒテ ユキ コオリヤマシキ カイ シンヨ ウカイ		

ご利用いただきましてありがとうございました。

ゆうちょ銀行

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

出張（調査等）報告書兼旅費精算書

支出番号 17

会派会長様

下記のとおり出張（調査等）したので報告するとともに、受領した旅費を精算（返納）いたします。

出張（調査等）議員名

・ 森合 秀行 	・	⑩
・	・	⑩
・	・	⑩
・	・	⑩
・	・	⑩
・	・	⑩

記

期 間	H30年10月3日 ~ H30年10月4日（泊2日）					
目 的	地方議員研究会主催 研修会参加のため 「自治体決算の基本と審査のポイント」 講師：相沢 克祐 関西学院大学教授					
用 務 先	新大阪丸ビル 別館（大阪市）					
行 程	別紙行程表のとおり					
内容及び成果	別紙報告書の通り					
旅費精算	受領額	76,280円	精算額	76,280円	返納額	0円

上記のとおり出張（調査等）の内容を確認するとともに、精算を受けました。

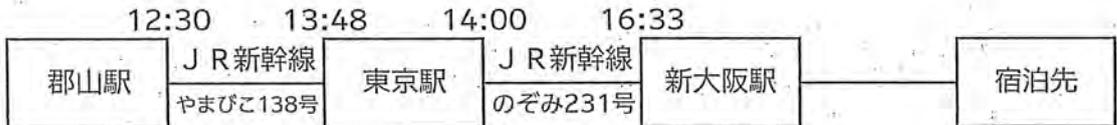
会派会長	経理責任者		受 理 日	H30年10月25日
			確 認 日	H30年10月25日
			精 算 日	H30年10月25日

※添付書類：行程表、調査等先説明資料、要請・陳情書（写）、調査等先の名刺、写真、成果報告書他

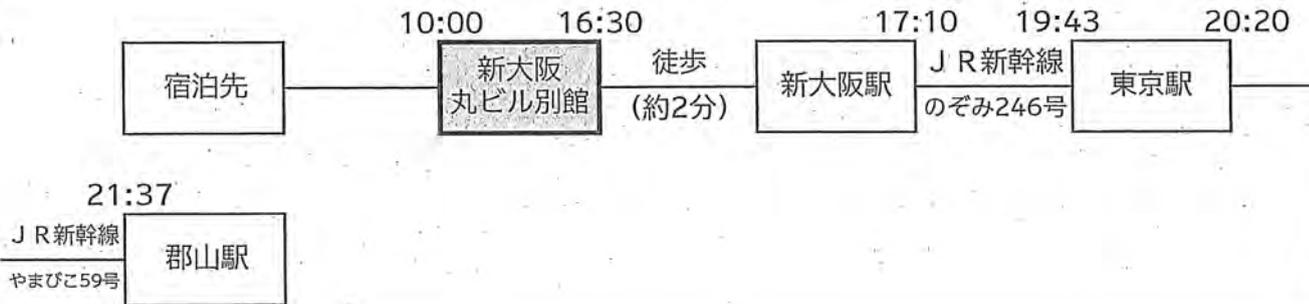
平成30年度 志翔会行政調査行程表

1 行程

□平成30年10月3日(水)



□平成30年10月4日(木)



2 人員 1名  
森合 秀行 議員

3 内容

- 【地方議員研究会主催研修会】  
自治体決算の基本と審査のポイント  
平成30年10月4日(木)
- 10:00~12:30  
決算の意義と決算書の見方
  - 14:00~16:30  
決算審査の新しいアプローチ

4 連絡先

○地方議員研究会  
〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639  
TEL 06-7878-6297  
FAX 06-7878-6308

## 志翔会 研修報告書

### 地方議員研究会主催研修会

「自治体決算の基本と審査のアプローチ」(1)

「自治体決算の基本と審査のアプローチ」(2)

日時：平成30年10月4日(木)10~12時半、14~16時半

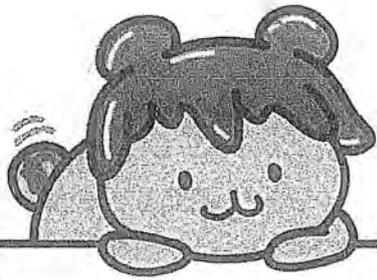
会場：新大阪丸ビル別館

講師は、関西学院大学専門職大学院経営戦略科教授の稲沢克祐教授だった。稲沢教授は、東北大学大学院を卒業後、ご実家の事情で出身の群馬県へ帰郷され、群馬県庁に就職された。県庁では、福祉分野の業務を希望していたが、いつも配置される部署は、財政関係の部局で、いつのまにか予算編成等といった財政のエキスパートになっていたとのことだった。稲沢教授が、大学を舞台にした財政の本格的な研究に転向するきっかけとなったのが、イギリスへの自治体関係機関での交流派遣で、イギリスの自治体の財務諸表をみたことがきっかけということだった。また、イギリスの公認会計士は、企業向けの会計士と公的部門専門の会計士の2つの資格があるとのことと、稲沢教授は、イギリスの公的部門専門の公認会計士の資格も持っているとのことだった。その後、稲沢教授は関西学院大学で研究をされながら、名古屋市の事業評価システムの確立、秩父市の公会計制度改革等自治体の会計制度改革に大きな貢献をなされたとのことだった。

午前に行われた「自治体決算の基本と審査のアプローチ」(1)では、①財政民主主義、②決算を重視、③決算を予算審議に反映といった、議員として大切な3つの視点について簡単にコメントをした上で、レジュメに沿って解説をした。レジュメの大項目1ということでストックサイクル(ヒト、モノ、カネ)の変化という内容で、人間も高齢化するが、モノである道路や橋、施設も高齢化するということに伴う更新費用も視野に入れた財政運営が大切であるということとを解説した。次に大項目2として自治体決算の基礎ということで、予算と決算について、それぞれ必要な書類、その書類を見る上での視点、押さえておくべき基本事項などを解説した。次に大項目3ということで、法定書類についての用語の基礎知識についての解説があった。次に大項目4ということで決算審査における着眼点ということで、予算審議との関連から審査する、住民の視点から審査する、全本を捉えてから細部の議論といった、決算審査における着眼点の解説があった。以上の点を中心に駆け足で解説をして午前の部は終了した。

次に午後から行われた「自治体決算の基本と審査のアプローチ」(2)では、決算審査の新しいアプローチというテーマで、レジュメの大項目1ということで行政評価を用いた決算審査というテーマで、①行政評価の目的、②政策体系と行政評価、③行政評価シートの理解、④定量評価の理解というそれぞれの内容について、稲沢教授が長年関わって確立された名古屋市の行政評価システムでつかわれている資料を使いながら解説を受けた。次に大項目2ということで決算カード、財政状況資料集の理解と分析というテーマで、稲沢教授が財政アドバイザーを務めた埼玉県秩父市の財政関係の資料を例として各種解説を受けた。秩父市でも公会計制度改革ということで財務諸表を作成していた。次に、最後に限られた時間の中で、資産、負債、純資産の各項目の財務諸表の大きな視点について解説を受け午後の部を終了した。

本市でも公会計制度が変わり財務諸表が作成されるなど大きく変化しているが、決算審査においても研修で学んだ視点を活かしながら9月定例会での決算審査にのぞみ、少しでも市政発展・市民福祉向上に寄与したいと考えた。



# 秩父市の財務報告書

統一的な基準による財務書類

平成28年度決算

秩父市